

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年 12月6日

事業所名 つばさ学園

		チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが遊べるスペースは十分に確保できている。 ゆとりを持って過ごせるよう、広い園庭やプレイルームなど活動に応じた部屋が設備されている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 配置基準よりも手厚い支援が行えるように体制を整えている。 必要に応じて他部署からも応援をお願いしている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<ul style="list-style-type: none"> 利用児の部屋は分かりやすい環境になっている。 施設内の場所によりバリアフリーになっていないため、施設全体のバリアフリー化に取り組む。
業務改善	④	業務改善を進めるためにPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> 職員全体でPDCAサイクルを行うことは勤務時間上、困難なため、書式を使用しながら実施している。
	⑤	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業者の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議等で保護者の意向を踏まえた業務改善等の話し合いを実施できるように取り組む。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> 事業所評価を、毎年ホームページで公表し、公表時に保護者へお便り等で周知している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 第三者による外部評価は実施していないため、今後検討する。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> 必要な研修や自己研鑽できそうな研修に関しては全体へ周知し、研修に参加しやすい体制を整えている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> 利用時には必ずアセスメントを行い個別支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が使用できるように、標準化されたアセスメントツールについて検討していく。
		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援	児童発達支援管理責任者が作成し、子どもの状況と時

へ供	⑪ (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	・児童発達支援管理責任者が作成し、子どもの状況を踏まえ、担当者と家族の状況、本人の状況に合わせて支援内容を設定している。
適切な支援の提供	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・児童発達支援計画の内容に沿って、職員間で共通認識を行い支援している。
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	・児童発達支援管理責任者と各支援者が子どもの様子やその時々を環境を考慮し、活動プログラムを決定している。
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・子どもの特性に応じて室内、室外への活動を調整し実施している。
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団生活を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	・集団生活の中で子どもの発達状況に応じて、個別活動を行っている。又、個別活動の内容を児童発達支援計画に明記している。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・支援開始前に全体で必ずミーティングを行っている。又、療育開始前には、クラス職員間で役割分担等の確認を行っている。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・療育終了後は、必ず支援者間で支援内容の振り返りや、共通認識する時間を確保している。
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・ケース記録は関わった支援者が記入するようにしている。又、個別支援計画に沿って、支援に対してのFBを行っている。
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・定期的ではないが、モニタリング時に児童発達支援計画に沿った見直しを判断している。
関係機関や保護者と	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・担当者会議日は事前に日時調整を行い、直接処遇職員、児童発達支援管理責任者が同席するように調整している。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	・子どもさんの状況に応じて、保健所の地区担当保健師さんや子ども家庭支援センターの相談員さんと連携を行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの利用がないため、特別な連携は行っていない。
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの利用がないため、主治医や協力医療機関等との連絡体制は整えていない。

の 連 携	②④	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・コロナ禍ではあるが、地域移行する子どもさんへは情報提供書を事前に送付し必要に応じて、集団生活の様子を確認してもらうなど、情報共有を図っている。
	②⑤	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・地域移行する子どもさんの情報共有として、事前に情報提供書を作成し送付するなどの情報共有を行っている。
	②⑥	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・リモート設備を整え、研修参加を行っている。
	②⑦	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・地域の園と交流や活動を共にしていないが、保護者の希望があれば、地域の園と交流を検討していきたい。
	②⑧	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会へは、担当者（専任）を決め、協議会へ参加を行っている。
	②⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・連絡帳を用いて、子どもの状況をお伝えしている。また、相談会を通し今後の課題などを共通理解している。
	③⑩	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	・大分こども療育センターが主体となりペアトレ研修を実施している。
保 護 者 へ の 説 明 等	③①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・利用契約の締結時には、利用規約、支援の具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組みと利用方法、利用のしおりを用いた具体的な利用方法まで丁寧に説明している。
	③②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	・児童発達支援計画は、同意をいただく前に必ず保護者の方へ支援内容の説明を行い同意を得ている。
	③③	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・定期的に保護者へ声かけを行い相談内容については助言を行っている。又、必要性があれば、療育センターのスタッフと連携した支援を行っている。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・感染対策を徹底した上で保護者会が実施できるよう体制を整えていく。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・各職員間で連携を取り、迅速な報連相を徹底している。 ・個別に相談できる機会や療育相談会を行い適宜、対応をしている。 ・相談があった際は、クラス担任より責任者へ伝達を迅速に行い、対応をしている。

	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・毎月、クラスごとに園だよりを発行し、療育内容や行事、来園者などを伝えている。
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	・利用児の個人情報については、一か所に全ての書類を整理している。又、卒退園児の資料を年度毎に整理し倉庫へ保管している
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・連絡帳などを使い情報伝達の配慮を行っている。保護者からの情報発信がない場合も、こちらから積極的にコミュニケーションをとるように連絡を心掛けている。
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症対策として、園行事で密にならないよう配慮して対応している。今後は感染対策を行いながら、地域住民への行事参加について検討していく。
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	・各マニュアルを職員や保護者に周知できるよう、懇談会などを用いて説明する機会を作る。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月に一度、避難訓練を実施している。訓練内容や時間など、月ごとに変更している。
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	・入園時、毎年4月に健康診断や緊急時連絡票を用いて記入してもらっている。 ・発作がある場合は必要に応じて「同意書」を作成している。
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーがある場合は、必要に応じて医師の指示書を発行して対応している。又、同意書を用いて、給食を提供している。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットの作成は行っているが、事例集などを作成して、共有できるように取り組みを検討したい。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・虐待防止研修会には必ず1名は参加し復命研修を行い共通認識を持つように努めている。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	・身体拘束時の対応については、契約時に同意書を得ている。鍵の使用やクールダウン時に別室での支援を行うことについては、了承を得ている。また、そのことを児童発達支援計画書に記載している。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
環境・ 体制整備	①	クラスの広さやプレイルーム、園庭の広さは十分であるか。	31	1	0	0	・プレイルームは利用人数によっては狭く感じる。 ・いつも汗びっしょりになるくらい走り回れる広さなので十分です。
	②	クラスの職員人数を少ないと感じるか。	3	2	24	3	・時々感じる。子どもの特性によって手が足りてないと思うことがある。 ・先生方がよく子どもの状況を教えて下さるので足りないと思っていないです。
	③	クラスの掲示やプレイルームなどの場所は分かりやすく工夫されているか。	26	3	0	1	・分離していない時にも分かりにくいと思った事はありませんでした。
	④	洗面所、トイレなどは清潔に保たれているか。	26	2	0	4	・登園の際に除菌スプレーをされる時とされない時がある。 ・トイレに素足で入る子がいたり、ボールプールのほこりが気になる。 ・特に問題ありません。
適切な 支援の 提供	⑤	園庭の固定遊具や砂場、トランポリンやテラスなどは安全に設置されているか。設置してほしい遊具はあるか。	29	1	0	2	・キックボードは他の子につっこんだりしてケガをしそうでヒヤッとすることがよくある。 ・危ないと感じたことがないので問題ありません。
	⑥	個別支援計画書は、様子や希望や意見を反映させて作成されているか。	32	0	0	0	・子どもの様子を見ていてくれたり、親の話も聞いてくれ、反映してくれている。 ・今の子どもの状況や成長具合をよく見て下さった上で作成して頂いてありがとうございます。
	⑦	個別支援計画書は十分納得が行く説明がなされているか。	32	0	0	0	・一項目ずつ、きちんと読み上げて説明してくれる。 ・こちらの意見も聞いて下さって分かりやすく説明して頂いています。
	⑧	個別支援計画書に沿った支援が行われているか。	32	0	0	0	・私達より本当によく見て下さっているの状況に沿って支援をして頂いて助かります。
適切な 支援の 提供	⑨	子どもが楽しく参加できる活動や遊びが提供されているか。	32	0	0	0	・季節に沿ってイベントや遊び方もいろいろ考えて下さって子どもも本当によろこんでいます！。
	⑩	子どもが楽しく参加できるように工夫された行事設定がされているか。	32	0	0	0	・コロナ禍でも工夫してくれている。
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
	⑪	支援内容、施設の運営方法、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか。	31	1	0	0	・こちらが聞きたいことや疑問に思っている事も聞いたらすぐに対応してもらっています。

満足度	⑳	子どもはつばさ学園への登園を楽しみにしているか。	31	1	0	0	・つばさへ行きたくないと聞いた事がないので、大変毎日楽しく通わせて頂いてます。
	㉑	子どもはつばさ学園での活動に満足しているか。	32	0	0	0	・✿（はなまる） ・つばさへ行きたくないと聞いた事がないので、大変毎日楽しく通わせて頂いてます。
その他	㉒	意見や要望はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので保護者会、行事、療育見学に制限がありますが、こちらが相談したことには先生たちに丁寧に対応してもらっていると感じています。 ・園でなにかあった時（発熱や転倒、おう吐など）に電話連絡する際は単刀直入に話してほしいです。こちら電話があると心配しながら受けるので、まず何があったか結果が知りたいです。状況はその後でも良いと思います。 ・コロナが落ち着いたら、園でどのような活動をしているのかみてみたいです。 ・子どものことをよく見てくださり、いつもありがとうございます。安心してお任せできています。 ・コロナで制限されたり大変な中で、子どもたちが楽しく通えるよう、対策をしてくれたり、行事の計画をしてくれたり、ありがたいと思います。 ・いつもありがとうございます。ゆつくりと成長している姿を見て、先生方には感謝しております。 ・このコロナ禍の1年半の間休園する事なく、遊びやイベント行事を以前と変わらず実施して頂いて本当にありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。 				

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、児童発達支援ガイドラインに基づき、保護者等による事業所評価の結果を集計したものです。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・児童発達支援計画の内容に沿って、職員間で共通認識を行い支援している。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・児童発達支援管理責任者と各支援者が子どもの様子やその時々を環境を考慮し、活動プログラムを決定している。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・子どもの特性に応じて室内、室外への活動を調整し実施している。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団生活を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	・集団生活の中で子どもの発達状況に応じて、個別活動を行っている。又、個別活動の内容を児童発達支援計画に明記している。
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・支援開始前に全体で必ずミーティングを行っている。又、療育開始前には、クラス職員間で役割分担等の確認を行っている。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・療育終了後は、必ず支援者間で支援内容の振り返りや、共通認識する時間を確保している。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・ケース記録は関わった支援者が記入するようにしている。又、個別支援計画に沿って、支援に対してのFBを行っている。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・定期的ではないが、モニタリング時に児童発達支援計画に沿った見直しを判断している。
	関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか
㉑		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	・子どもさんの状況に応じて、保健所の地区担当保健師さんや子ども家庭支援センターの相談員さんと連携を行っている。
㉒		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの利用がないため、特別な連携は行っていない。
㉓		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの利用がないため、主治医や協力医療機関等との連絡体制は整えていない。
㉔		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・コロナ禍ではあるが、地域移行する子どもさんへは情報提供書を事前に送付し必要に応じて、集団生活の様子を確認してもらうなど、情報共有を図っている。
㉕		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	・地域移行する子どもさんの情報共有として、事前に情報提供書を作成し送付するなどの情報共有を行っている。

⑫

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、
発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助
言や研修を受けているか

・リモート設備を整え、研修参加を行っている。

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・地域の園と交流や活動を共にしていないが、保護者の希望があれば、地域の園と交流を検討していきたい。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会へは、担当者(専任)を決め、協議会へ参加を行っている。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・連絡帳を用いて、子どもの状況をお伝えしている。また、相談会を通し今後の課題などを共通理解している。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	・大分こども療育センターが主体となりペアトレ研修を実施している。
保護者への説明等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・利用契約の締結時には、利用規約、支援の具体的な内容、利用者負担額や上限額管理の仕組みと利用方法、利用のしおりを用いた具体的な利用方法まで丁寧に説明している。
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	・児童発達支援計画は、同意をいただく前に必ず保護者の方へ支援内容の説明を行い同意を得ている。
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・定期的に保護者へ声かけを行い相談内容については助言を行っている。又、必要性があれば、療育センターのスタッフと連携した支援を行っている。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・感染対策を徹底した上で保護者会が実施できるよう体制を整えていく。
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・各職員間で連携を取り、迅速な報連相を徹底している。 ・個別に相談できる機会や療育相談会を行い適宜、対応をしている。 ・相談があった際は、クラス担任より責任者へ伝達を迅速に行い、対応をしている。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・毎月、クラスごとに園だよりを発行し、療育内容や行事、来園者などを伝えている。
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	・利用児の個人情報については、一か所に全ての書類を整理している。又、卒退園児の資料を年度毎に整理し倉庫へ保管している
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・連絡帳などを使い情報伝達の配慮を行っている。保護者からの情報発信がない場合も、こちらから積極的にコミュニケーションをとるように連絡を心掛けている。
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症対策として、園行事で密にならないよう配慮して対応している。今後は感染対策を行いながら、地域住民への行事参加について検討していく。
	非		

常時等の 対応の	④ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	・各マニュアルを職員や保護者に周知できるよう、懇談会などを用いて説明する機会を作る。
-------------	---	--

④1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・月に一度、避難訓練を実施している。訓練内容や時間など、月ごとに変更している。
④2	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	・入園時、毎年4月に健康診断や緊急時連絡票を用いて記入してもらっている。 ・発作がある場合は必要に応じて「同意書」を作成している。
④3	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・アレルギーがある場合は、必要に応じて医師の指示書を発行して対応している。又、同意書を用いて、給食を提供している。
④4	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットの作成は行っているが、事例集などを作成して、共有できるように取り組みを検討したい。
④5	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・虐待防止研修会には必ず1名は参加し復命研修を行い共通認識を持つように努めている。
④6	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	・身体拘束時の対応については、契約時に同意書を得ている。鍵の使用やクールダウン時に別室での支援を行うことについては、了承を得ている。また、そのことを児童発達支援計画書に記載している。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年 12月6日

事業所名 大分子ども発達支援センター つばさ学園 保護者等数（児童数） 回収数 32/39 割合82%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
環境・ 体制整備	①	クラスの広さやプレイルーム、園庭の広さは十分であるか。	31	1	0	0	・プレイルームは利用人数によっては狭く感じる。 ・いつも汗びっしょりになるくらい走り回れる広さなので十分です。
	②	クラスの職員人数を少ないと感じるか。	3	2	24	3	・時々感じる。子どもの特性によって手が足りてないと思うことがある。 ・先生方がよく子どもの状況を教えて下さるので足りないと思っていません。
	③	クラスの掲示やプレイルームなどの場所は分かりやすく工夫されているか。	26	3	0	1	・分離していない時にも分かりにくいと思った事はありませんでした。
	④	洗面所、トイレなどは清潔に保たれているか。	26	2	0	4	・登園の際に除菌スプレーをされる時とされない時がある。 ・トイレに素足で入る子がいたり、ボールプールのはこりが気になる。 ・特に問題ありません。
適切な 支援の 提供	⑤	園庭の固定遊具や砂場、トランポリンやテラスなどは安全に設置されているか。設置してほしい遊具はあるか。	29	1	0	2	・キックボードは他の子につっこんだりしてケガをしそうでヒヤッとすることがよくある。 ・危ないと感じたことがないので問題ありません。
	⑥	個別支援計画書は、様子や希望や意見を反映させて作成されているか。	32	0	0	0	・子どもの様子を見ていてくれたり、親の話も聞いてくれ、反映してくれている。 ・今の子どもの状況や成長具合をよく見て下さった上で作成して頂いてありがとうございます。
	⑦	個別支援計画書は十分納得が行く説明がなされているか。	32	0	0	0	・一項目ずつ、きちんと読み上げて説明してくれる。 ・こちらの意見も聞いて下さって分かりやすく説明して頂いてます。
	⑧	個別支援計画書に沿った支援が行われているか。	32	0	0	0	・私達より本当によく見て下さっているの状況に沿って支援をして頂いて助かります。
適切な 支援の 提供	⑨	子どもが楽しく参加できる活動や遊びが提供されているか。	32	0	0	0	・季節に沿ってイベントや遊び方もいろいろ考えて下さって子どもも本当によろこんでいます！。
	⑩	子どもが楽しく参加できるように工夫された行事設定がされているか。	32	0	0	0	・コロナ禍でも工夫してくれている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
保護者への説明等	⑪	支援内容、施設の運営方法、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか。	31	1	0	0	・こちらが聞きたいことや疑問に思っている事も聞いたらすぐに対応してもらっています。
	⑫	個別支援計画書は、保護者の方が納得できる内容の説明が行われているか。	32	0	0	0	・説明して確認してくれる。 ・先生や事業所の先生方が子どもの現在の様子をふまえてよく考えて下さっているの、こちらも分かりやすいです。
	⑬	相談したいことや子どものことを話せる相談会等が実施されているか。	29	3	0	0	・療育相談会がある。 ・コロナの為、なかなか会は難しいので個別で相談させてもらっています。
	⑭	生活の様子について知らせて貰っているか。	31	1	0	0	・毎朝と帰りになにかあれば、すぐに様子を教えて頂いています。
	⑮	担任の先生と話をすることができているか。	29	3	0	0	・送迎時に会うと話します。 ・毎日様子や今後の事を相談させてもらっています。
	⑯	保護者会開催の時間や日時の設定は行われているか。	17	3	3	9	・コロナ禍で難しいですが、話ができる機会があればと思います。 ・コロナのため中止。 ・コロナで難しいので、落ち着いた時にまた開催して頂きたいです。 ・まだ入園して、慣れてきたところなので、保護者会の機会はありませんがぜひ、他の保護者の方と話をしたい、家でのお子さんとの過ごし方など聞いてみたい。
	⑰	保護者同士が話し合いを行う機会が設けられているか。	10	6	10	6	・コロナ禍で難しいですが、話ができる機会があればと思います。 ・コロナのため中止。 ・コロナで難しいので、落ち着いた時にまた開催して頂きたいです。朝や帰りにいつしよになるお母さん方とよくお話させてもらっています。
	⑱	相談したいことがある時はすぐに伝えられるか。また、相談した際は、丁寧な対応がされているか。	31	1	0	0	・話を聞いてくれ、一緒に解決策を考えてくれる。 ・担任の先生はじめ他の先生方もすぐに対応して下さるので問題ありません。
	⑲	定期的に園だよりで行事や予定を知ることが出来るか。	32	0	0	0	・歯科検診や防災訓練をして下さってありがとうございます。
	⑳	個人情報について、取り扱いに配慮がなされているか。	31	1	0	0	・特に問題ありません。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	特記事項（ご意見など）
非常時等の 対応	㉑	つばさ学園が使用している感染症、防犯、災害などの対策について説明を受けたことがあるか。	30	1	0	1	・現在のコロナでそのつど対応が変わる内容をすぐに教えて頂いているのでとても助かります。
	㉒	災害発生を想定した避難訓練が行われているか。	26	2	0	4	・何度か見た事がありますが、子どもたちがパニックを起こす事なく落ちついて訓練して下さっていました。
満足度	㉓	子どもはつばさ学園への登園を楽しみにしているか。	31	1	0	0	・☞（はなまる） ・つばさへ行きたくないと聞いた事がないので、大変毎日楽しく通わせて頂いています。
	㉔	子どもはつばさ学園での活動に満足しているか。	32	0	0	0	・☞（はなまる） ・つばさへ行きたくないと聞いた事がないので、大変毎日楽しく通わせて頂いています。
その他	㉕	意見や要望はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので保護者会、行事、療育見学に制限がありますが、こちらが相談したことには先生たちに丁寧に対応してもらっていると感じています。 ・園でなにかあった時（発熱や転倒、おう吐など）に電話連絡する際は単刀直入に話してほしいです。こちらで電話があると心配しながら受けるので、まず何があったか結果が知りたいです。状況はその後でも良いと思います。 ・コロナが落ち着いたら、園でどのような活動をしているのかみてみたいです。 ・子どものことをよく見てくださり、いつもありがとうございます。安心してお任せできています。 ・コロナで制限されたり大変な中で、子どもたちが楽しく通えるよう、対策をしてくれたり、行事の計画をしてくれたり、ありがたいと思います。 ・いつもありがとうございます。ゆつくりと成長している姿を見て、先生方には感謝しております。 ・このコロナ禍の1年半の間休園する事なく、遊びやイベント行事を以前と変わらず実施して頂いて本当にありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。 				

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、児童発達支援ガイドラインに基づき、保護者等による事業所評価の結果を集計したものです。